



中島 宗昭 議員

《一般質問》

大莞保育園移転先道路における園児送迎の安全対策は

問

答 保育園、地元区長と協議していく



整備された自歩道

園児の送迎時の交通事故等が心配されるが、町としては道路の拡幅や横断歩道の設置あるいは自歩道の新設などの安全対策をどのように考えているか。

建設水道課長

セツトバックの関係もあり、前面道路幅員が7メートルから8メートルに拡幅され、一定の安全確保が図られる。横断歩道を含めた交通安全施設設置については、筑後署からの意見を聞きつつ、保育園、地元行政区と協議していく。

安全確保は園側道だけではない。三八松交差点より宮の後橋の区間、それに中村区全体の構想の中で安全対策を考えてほしい。

建設水道課長

セツトバック



大莞保育園建設予定地

松枝 治幸 議員

《一般質問》

魅力のない公共工事でよいのか

問

答 入札委員会の中で議論し改善していく



消費税増税対策について問う。指定管理者制度を利用して施設の管理委託料の件数費に相当する消費税増税額は

町長

学童保育所運営委託料は、社会福祉事業等によるサービスの提供に係る取引に該当するものとして非課税であり、消費税の引き上げの影響は生じず、健康福祉センター管理運営委託料の件数費に係る消費税相当額は、8%の場合、約58万円と見込まれ、循環センター運営委託料の件数費に係る消費税相当額は、約362万円と試算される。

問

管理委託方式を直営方式に戻して、町民福祉サービスの低下を招くことがなければ、人件費の消費税分を節約できる事業があるのではないか

町長

委託契約更新の際には、費用対効果の観点からみた業務の実施状況の検証を行う中で、消費税負担を含めた人件費のあり方について検討する。



消費税増税の影響を受ける循環センター

問

次に、公共工事の入札について問う。すでに国や県は、最低制限価格の引き上げているが、町の考えは

総務課長

公共工事の最低制限価格は、ダンピング受注の排除を図る観点から、平成25年5月から、低入札価格調査基準に係る国土交通省の通知が改正され、算定式の見直しによる引き上げが行われた。これを踏まえ、同様に福岡県も改正された。町としては、今年度の入札結果を踏まえ、検証を行った上で、平成26年度から実施したいと考えている。

問

具体的な本年度の入札改善策は

総務課長

本年度は、工事発注の前倒しを行い、8月1日から主任技術者の兼務要件の緩和及び町内に本店を有する業者について現場代理人の常駐緩和を行うこととして、町内業者の受注機会の拡大に意を用いている。



護岸工事中

問

適切な積算がされているのか、また地元業者育成は

建設課長

積算は、現場状況に則して、現場条件の補正や小型機械への変更や小運搬の計上などを配慮している。

地元業者育成については、まずは小規模な町の発注の工事を適切に実施され、実績を上げ、その上で県や国が発注する工事を受けることができるような業者へと発展していただくことを望む。



道路工事中

※ほかに、「福岡ソフトバンクホークスファーム本拠地の筑後市への誘致応援について」を質問しましたが、紙面の都合上、割愛します。

問

三八松交差点から宮の後橋までは補助事業に頼らず、町単独事業で早急にやしてほしい。

建設水道課長

交差点の改良まで含めた計画、それに橋梁の架け替えとなると多額の費用を要する。

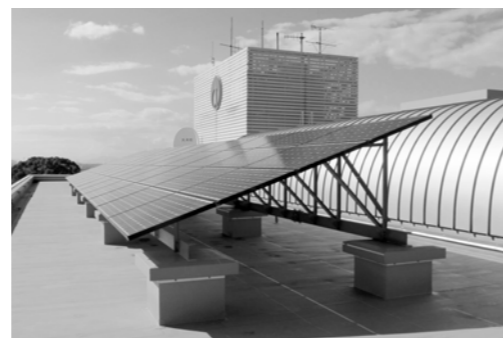
拡幅する場合は補助対象と考えていきたい。

問

本町では、先進的にあらゆる公共施設に太陽光発電を設置してあるが、せっかくなら設置面積など最大限有効活用し、売電の事業化はできなかったのか。

町長

学校に設置した太陽光発電の余剰電力は売電している。新たに太陽光発電設置に適



太陽光発電

した施設が見出せれば積極的に取り組みたい。

他方、メガソーラー等の公共用地等に直接設置する太陽光発電整備導入については、景観形成や環境保全上の課題も有することから、大木町における景観及び土地利用検討委員会の中で、総合的に検討していただきたい。



風力発電